

たくさん読んで 大きくなあれ

2013 第55回「こどもの読書週間」のテーマです。



ゆめっこだより 5月



2013 / 5/1 桜小学校

コロポックルでておいで

なかの けいこ
中野 恵子

おじいちゃんちのうら山の
大きなふきのはっぱ
さわさわゆれているよ
もしかして
コロポックルがいるのかもしれない

森の木の実や
川にのぼってくる魚を
こっそりわけてまわる
やさしいちいさな神さまだって
おじいちゃんにきいたよ

コロポックルでておいで
男の子かな
女の子かな
どんなこなのか
あってみたいな

今月の予定

- ★5月12日(日)まで
「こどもの読書週間」
- ★5月28日(火)
おはなしたまごさんのおはなし会

新しい図書委員です よろしくお願いします

めあて
本を好きになってもらうために、
いつも本を整理し、全校生に
本を紹介することを通して
みんなに楽しんでもらえるようにする



委員長 副委員長 書記	
月	
火	
水	
木	
金	

本のしょうかい

913:「口であるく」 丘 修三 作

主人公のタチバナさんが、「散歩びよりだ...よーし、と！」と散歩に出てかきま
す。タチバナさんは体が自由に動かず、二十数年ものあいだずっとねたきです。
長い足こ車輪がついたベッドのようなものにこねて散歩するのです。ひとりで!
うやうやしく!通りがおかりの人におねがいして押してもらおうのです。そう、これが「口
であるく」ということ。どんな散歩になるのか気になりますか?

桜小学校の図書室は、野鳥の森の小鳥たちのさえずりがきこえる心安らぐ図書室です。子どもたちの利用が始まってにぎわいがもどってきました。

5月は、草や木々のみどりが日ごとにこくなって自然の生命力を感じさせられる季節ですね。

こんな季節には、佐藤さとるさんが書いた「だれもしらない小さな国」の世界のように、何か小さな生きものが草むらやこずえにいそうな気になります。「こびとづかん」の大好きなみなさん、佐藤さとるさんの本もぜひ読んでみてくださいね。

1年生のみなさんは、5月7日、8日のオリエンテーションがおわってからの貸し出しになります。どうぞ、おたのしみに!

第59回青少年読書感想文 全国コンクール課題図書

低学年の部 (1・2年生)

- E ク:メガネをかけたら
- E ウ:わたしのいちばんあのこの1ばん
- 913 イ:なみだひっこんでろ
- 913 コ:いっしょだよ

中学年の部 (3・4年生)

- 913 ハ:くりいむパン
- 953 オ:ジャコのお菓子な学校
- 451 マ:こおり
- 654 ヨ:ゾウの森とポテトチップス

高学年の部 (5・6年生)

- 913 ニ:オムレツ屋へようこそ!
- 913 ナ:有松の庄九郎
- 933 ク:はるかなるアフガニスタン
- 519 イ:永遠に捨てない服が着たい
:太陽の写真家と子どもたちのエコ革命